

足柄ロータリークラブ週報

ASHIGARA R.C. WEEKLY BULLETIN
DISTRICT NO. 2780 KANAGAWA JAPAN



第 689 回 例会日：毎週金曜日 12:30 ~ 13:30
2004 会 場：南足柄市共学館
8月6日 南足柄市関本 407
晴れ 事務所：足柄上商工会
南足柄市 神奈川県足柄上郡松田町松田惣領 2063-2
共学館 TEL 0465-83-3211 / FAX83-3213

会長・加藤正人：副会長・三浦 優：幹事・荻野哲夫：会報委員長・飛弾康則

2004 ~ 2005 年度 **ロータリーを祝おう**

RI会長 グレン E・エステス・シニア

点 鐘 加藤 正人 会 長
司 会 関野五十二 副幹事
育 唱 君が代 奉仕の理想
四つのテスト

8月13日 定款による休会
20日 卓話・会員選考委員会
28日 納涼例会（松田山ハブガ-テン）・親睦委員会
9月3日 卓話・新世代委員長

出席委員会	小山 勉 委員長		
	本 日	前 回	前々回
会 員 数	45	45	45
対象会員数	43	43	43
出 席	35	36	33
出 席 率	81.40%	83.72%	76.74%
メ-クア-ッ			3
計	35	36	36
修正出席率	81.40%	83.72%	83.72%

慶事祝福（8月6日～8月19日）

会員誕生日 三浦敏幸君 8月11日
住澤勝美君 8月14日
間宮恒行君 8月17日
武井一利君 8月18日
結婚記念日 該当者なし
奥様誕生日 該当者なし

事前メ-クア-ッ者

なし

欠席者 8月6日

園田欣也君、井上和足君、井上勝典君
勝又辰美君、加藤誠一君、鍵和田宏君
武井一利君、曾我和久君

前回欠席者 7月30日 印メ-クア-ッ済

園田欣也君、井上勝典君、勝又辰美君
加藤誠一君、高部伸一君、武井一利君
曾我和久君

前々回欠席者 7月23日 印メ-クア-ッ済

園田欣也君、山地裕昭君、飯田宗仁君
加藤正人君、井上勝典君、小林哲雄君
加藤誠一君、鍵和田宏君、武井一利君
曾我和久君

ピジター

なし

会長の時間 加藤 正人 会長

本日（6日）は広島の59回目の原爆の日を迎えた。犠牲者は、23万7千人にも及び、忌まわしい記憶が薄れる中、改めて平和の必要性を強く再認識させられた。

電話口で身内を装って金をだまし取る「おれおれ詐欺」の被害が県内で急増している。2004年の上半期の被害額が、2003年の下半期の約3倍に上がったと、神奈川県と県警がまとめた。本年1月より6月迄の「おれおれ詐欺」の認知件数は544件（昨年下半年271件）内既遂は357件で、被害総額は約5億7千万円（同1億9千万円）に上がった。平均被害額は160万円だった。被害者（357人）の性別は男性92人、女性265人。年代は50代（138人）と60代（84人）が中心で、平均年齢は58歳。高齢

者ではなく、主に中年世代が被害に遭っていた。被害状況は、「暴力団に脅されている」などと借金返済を求める「金銭借用」型が189件。交通事故の被害者や警察官を装う「交通事故示談型」が111件。

4月下旬に最高被害額の1,190万円をだまし取られた秦野市の主婦(49歳)は警察官を装った男に「夫が交通事故を起こして妊婦にけがをさせた」と思いこまされ、示談金名目で現金を振り込んでいた。又、先日南足柄市でも400万円を息子の借金返済の名目でだまし取られている。又、本年上半期の全国の被害額は57億円と拡大し、さらに、愛知県について全国ワ-スト2位の為に神奈川県と県警は県民向けに緊急アピールとして被害の防止を呼び掛けた。



幹事報告 荻野 哲夫 幹事

1. 米山奨学セミナー開催のお知らせ
平成16年9月4日(土) 14:30~16:30
藤沢産業センター6F
2. 年初例会懇親会二次会の会費について
出席された会員の方は、5,000円を幹事までお願いいたします。

ニコニコ箱委員会 山田 純一 委員

山地裕昭君

奥津ひとみ様 卓話ご了承いただきありがとうございます。感謝を込めて。

三浦敏幸君

誕生祝いありがとうございます。2年目になりました今後ともよろしく願います。

住澤勝美君

誕生祝いありがとうございました。増々健康でがんばろう!

本日のご芳志 計 8,000円

委員会報告

会員増強委員会

長谷川平委員長

新しい仲間を足柄R.C.に入会させるには、正しい手順を踏んで手続きをしましょう。

1. 皆さんのお知り合いの企業・個人・仲間が見つかりましたら、会員推薦書に書き込んで提出して下さい。(この時点で候補者には入会の話をしてはいけません。)
2. 推薦された人は、理事会に諮ります。
3. 理事会で承認されますと皆さんに発表公示され2週間以内に皆さんから異議申し立てを受け付けます。

異議申し立ては会長に文章等で申告します。

ロータリー・クラブでは質の良い人を求めるために1人の反対者がいれば入会できません。

2週間後に意義無き場合は推薦者に入会を勧めるよう申し渡されます。そして初めて本人に話を持って行き入会を勧めます。

足柄ロータリー・クラブを退会した人に。

クラブ内に於いて退会者の噂が出るが、皆さん方で退会者に対して説得をして欲しい。みんな仲間じゃないか、入会が難しい昨今では退会者を無くすことが一番肝心である。どうしても退会止むを得ない場合は早くの発表が欲しい。また、止むを得ずに退会した仲間には今まで同様のお付き合いをして欲しい。付き合う事によって再入会の機会が増える。又、本人以外の人を紹介してくれる。会員増強をよろしくお願い致します。5から7名をよろしく。

雑誌・広報委員会報告

神戸徹委員長

ロータリーの友 8月号

8月は会員増強および拡大月間です。

報告事項 横組み

- 1) p10 「新会員募集の一方で」退会防止は予防医学と似たもの
- 2) p19 教育の大切さを訴える緒方貞子氏講演の記事(ロータリーの友9月号縦組み Speechとして掲載予定)
- 3) p25 ロータリーの誕生

- 4) p 2 8 100周年に100才の会長アル・ローレンス・フランク氏
- 5) p 3 6 「米山奨学事業の基本知識」改革を議論する前に知っておきたい
- 6) p 3 8 ガバナーとガバナー補佐
- 7) p 4 1 ロータリーの基本
- 8) p 4 9 ロータリーの基本(日本編)
- 6)~8)についてはロータリーが易しく解説
- 報告事項 縦組み
- 1) p 3 神奈川からスポーツルネサンスを
- 2) p 1 0 「友愛の広場」 ペットでアレルギーが治るって本当?
- 3) p 1 4 「卓話の泉」百貨店誕生100年
- 4) p 1 5 ワイン・ソムリエの内緒話
- 5) p 2 0 「ロータリー・レポート」わかりやすい医療講演会
- 6) p 2 2 表紙のメッセージ
- 横組み 燕舞う華厳の滝
- 縦組み 蝉の羽化

親睦委員会報告

石井一成委員長

納涼例会の開催について

平成16年8月28日(土)PM6:30開会
松田山ハーブガーデンにて花火大会を見ながらの例会ですので、奥様・お子様をお誘いのうえ参加をよろしくお願ひします。

なお、来週例会がお休みですのでFAXで事務局まで提出願ひします。

卓話者紹介

山地裕昭君



今日の卓話は、ロータリー情報担当で、規定審議会が6月16日よりひらかれていて、本地区からは、神崎PGが出席しましたが、その結果につ

いて、私がお話する予定になっておりましたが、内容の解釈に問題が出てきました。原文を取り寄せ、8月24日地区で委員会を開いて、それから、皆さんにお知らせすることとなりました。そんな訳で、奥津ひとみさんにお話いただくことになりました。

先日、RCの仲間と「豊憂」というお店で、一献傾けながら、ロータリーの話などしておりましたが、そこに女性3人連れのお客が後から入って来ました。その内の2人が手話で話しておりました。私も以前手話サークルをやっていたことがありますので、なつかしく、私も手話でお話し、奥津ひとみさんと知り合いました。

皆様も、聴覚障害の方と接する機会は少ないと思いますが、聴覚障害の娘さんと、弾けるような会話をしている、すばらしいお母様にお話いただければ、いろいろな感動を分けていただけたらと思います、むりやりお話をお願いいたしました。

卓話

演題「娘とめぐりあって」

奥津ひとみ 様



こんにちは、奥津ひとみと申します、(手話を加えて)、今年で創立100年を迎えるというロータリークラブで、お話ができるのを幸せに感じます。今年の8月1日で47歳の誕生日を迎え、私も新しい出発をしようと考えておりました。

こういう所でお話をするのは、高校の弁論大会以来ですので・・・ぶっちゃけて話させていただきます。

女の子ばかり4人の子供がおりますが下の子は17歳です。嫁ぎ先は農家でその家にも慣れず、子供を学校に通わせるだけでも難しいことでした。

子供の耳が聴こえないと分かった時、すぐに聾学校に行き、入学手続きを済ませ学校に通いました。そこでめぐりあった方達が私を支えてくれました。

今から 27 年前になりますが、当時は夫との不和もあり、精神的につらい思いをしていました。娘達を育てながら、いろいろ苦労もしましたが、そのおかげで私の現在があると思います。人に出会って、自分が磨かれていきました。

私は人に感謝することをしていませんでした。娘に出会って、人の温かさやぬくもりを感じ、感謝しております。

こういう立派な会で、私が話しているというのも、娘のおかげと感じてなりません。

現在私の家は、農家をやっており、おじいちゃん、おばあちゃんはとても元気です。

主人は新しい仕事を興し、私はその手伝いをしています。従業員も何人かいますが、皆すばらしく働いてくれます。私は、組合関係など外交的なことをしており、仕事に喜びを感じています。

子育てには、父親も大切ですが、仕事に忙しい人が多く、母親が大きな役割を果しています。一生懸命になりすぎ、怒ったりヒステリックになったりします、そういう時には、父親の陰の力が必要です。



ロータリークラブも、外で見ているのと、中に入って見るのとは、感じが違います。

山地さんと初めて店でお会いした時には、一緒にきた従業員との話を、娘に手話で伝えていたのです。その従業員のお母さんがパーキンソン病で介護施設に行っていますが、「その人、今来ています。」などと、連絡が入ったりして、話しが盛

り上がりました。私ははずかしがり屋なのですが、お酒が入ると賑やかになるようです。

娘を聾学校に連れて行っている時、聾児を立派に育て上げた親の会のお母様方に出会いました。そのお母様方は一生懸命発音の指導をしていました。「言葉の海に入れろ」といわれますが、子供に言葉を教える難しさと自分のなさけなさを感じました。

育て上げたお母様方が、娘さん息子さんを見せて、「大人になってもこのくらいしか話せないのよ」なんて言っていました。私にとっては、とても素晴らしく感じました。普通の人で聴けば何を言っているか分からない言葉も、そのお母さん方には分かるのです、せめて自分はこういう母親になりたいと、がんばってきました。

聾学校は幼稚部から専攻科まで、一貫教育なので安心なのです。先生方も普通の教師よりも、カウンセリングもできる人達で、心の教育ができるのです。愛があるんですね。

聾児を生んだダメな母親と家族にないがしろにされていた感じがあり、自己嫌悪になっていたのですが、聾学校に行って自分の居場所を見つけ子供と頑張った。そういう時に、支えてくれる人は大事です。私は友達にも恵まれいろいろな人にめぐり会いました。

校長先生や立派な先生方がお父さん、お母さんのようにしてくれました。

自分の環境というのは、家庭ばかりではない、もっと外に出ようと、親の会やハイビスカスの会などに入って、大きな公園で踊ったり、歌を歌ったりしました。子供が成長してからは、肢体不自由児の会でボランティアをしたりしました。知恵遅れの人達に比べれば、うちの子は、耳が聴こえないだけで、何でもできるのです、今は車にも乗りますし、一昨年はハワイでスカイダイビングもやりました。そういう娘を見て本当に嬉しく思いますが、これは私が育てたのではないのです、いろいろな人が私を支えてくれて、娘が私を育ててくれたのです。

特に主人の両親、私を女手ひとつで育ててくれた私の母親に感謝しています。

辛い事があっても微笑んでいられる母親になりたいと思っています。